

株主の皆さまへ

第113期 中間業績のご報告

2024年4月1日～2024年9月30日

近畿車輛株式会社
(証券コード：7122)

ごあいさつ



代表取締役社長 吉川 富雄

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
2024年度中間期の業績についてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復の動きが見られる一方、緊張する国際情勢や世界的な原材料・エネルギー価格の高騰、急激な為替相場の変動、国内の物価上昇など、先行きに不安材料を残すうちに推移しました。

このような状況のもと、当中間連結会計期間の当社グループにおける業績は次のとおりとなりました。

鉄道車両関連事業につきましては、受注高は74億3千8百万円(前年同期比76.9%減)となり、売上高は、JR向け特急電車「やくも」、近鉄向け新型一般車両、ロサンゼルス郡都市交通局向けLRV改造工事など131億7千9百万円(前年同期比15.9%減)となりました結果、受注残高は1,218億5千2百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

不動産賃貸関連事業につきましては、売上高は4億8百万円(前年同期比0.0%減)となりました。

以上により、売上高は135億8千8百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

損益面では、営業利益は3億4千3百万円(前年同期比79.0%減)、経常利益は1千9百万円(前年同期比99.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は7百万円(前年同期比99.6%減)となりました。

また、当中間会計期間の当社における業績は、受注高は49億3千9百万円(前年同期比82.4%減)、売上高は89億7千万円(前年同期比21.6%減)、受注残高は1,013億4千1百万円(前年同期比2.0%増)となりました。また、営業利益は9億8千7百万円(前年同期比42.1%減)、経常利益は6億5百万円(前年同期比74.8%減)、中間純利益は6億円(前年同期比69.2%減)となりました。

今後の見通しといたしましては、短期的には当社グループの顧客である鉄道事業者を取り巻く事業環境の回復および好調な観光・インバウンド効果による需要増加が期待されます。しかし、現在、コロナ禍を経て復活した案件を受注し、設計・製造に取り掛かっているものの、売上に至る車両は少なく、当年度は最もコロナ禍の影響を受ける厳しい年度になる見込みです。また、国内市場は、さらなる安全性の向上やバリアフリー化、鉄道分野のカーボンニュートラルを目指した省エ

ネルギー化車両の導入など一定の鉄道車両の置き換えが見込めるものの、中長期的にはテレワークの定着や人口減少などによって鉄道車両の需要は減少すると予想されることから、先行きは見通しにくい状況が続いています。一方、海外市場は、車両更新や新線の建設に伴う新たな受注が期待できますが、地政学的リスクの高まりや受注競争の激化など、依然として不透明な要因を抱えております。

こうした状況にあつて、当社グループは、引き続き受注済案件の遂行に努めて従来からの顧客の信頼に応えるとともに、新規顧客の案件獲得に注力してまいります。また、これまでに培ったデザイン力や製造技術力を活かし、環境面も考慮した持続可能な社会を実現するための最適仕様の車両について提案を行うとともに、製造体質の強化を図ることで収益を確保してまいります。さらに、製造においては再生可能エネルギーを使用するなど地球環境のサステナビリティに配慮したもののづくりを実現してまいります。

2024年12月

再生可能エネルギー使用の取り組み

サステナビリティの一環として工場建物の屋根上に、1,100枚の太陽光パネルを設置しました。工場で使用する電力の約10%は太陽光パネルから発電される再生可能エネルギーを使用しています。

当社はこれからもエネルギー資源を効率的に利用し、環境保全活動に取り組んでまいります。



役員(2024年9月30日現在)

代表取締役社長	吉川 富雄	取締役(社外)	野崎 篤彦
取締役専務執行役員	青木 裕孝	取締役(社外)	小森 悟
取締役常務執行役員	田畑果津志	取締役(社外)	大津谷正和
取締役常務執行役員	杉森 尚志	常勤監査役(社外)	森川 国昭
取締役常務執行役員	岡島 成吉	監査役(社外)	木村 幸彦
取締役相談役	岡根 修司	監査役(社外)	栗本 知子
		監査役(社外)	深井 滋雄



近畿日本鉄道8A系



阪神電気鉄道5700系

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	12,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	6,908,359株
株主数		4,725名
単元株式数		100株
大株主 (上位10名)		

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (近畿日本鉄道株式会社退職給付信託口)	20,846	30.30
近鉄グループホールディングス株式会社	9,708	14.11
ECM MF	5,814	8.45
西日本旅客鉄道株式会社	3,454	5.02
日本生命保険相互会社	1,781	2.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	904	1.31
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	876	1.27
GOLDMAN SACHS BANK EUROPE SE	850	1.24
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	794	1.16
三菱重工業株式会社	770	1.12

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 (基準日)	6月 3月31日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公 告して基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。 やむを得ない事由により、電子公告による ことができない場合は、日本経済新聞に掲載 して行います。
(アドレス)	https://www.kinkisharyo.co.jp (当社ウェブサイト)
株主名簿管理人 特別口座管理機関 (連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)

投資家情報は、当社ウェブサイトの「投資家のみなさまへ」でご覧いただけます。

連結財務ハイライト

(百万円)

区分	第112期 (前第2四半期)	第113期 (当第2四半期)
売上高	16,071	13,588
営業利益	1,637	343
経常利益	2,322	19
親会社株主に帰属 する中間純利益	1,894	7
受注高	32,149	7,438
受注残高	125,353	121,852

個別財務ハイライト

(百万円)

区分	第112期 (前第2四半期)	第113期 (当第2四半期)
売上高	11,442	8,970
営業利益	1,706	987
経常利益	2,403	605
中間純利益	1,949	600
受注高	28,060	4,939
受注残高	99,312	101,341

株式の手続きに関するご案内

特別口座および単元未満株式の買取請求等について

お手続きの詳細につきましては、同封のチラシをご覧ください。

マイナンバー届出のご案内

株式の税務関係の手続きにおいて、株主様のマイナンバーの届出が必要です。お済みでない株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

株主総会資料の電子提供制度について

株主総会資料の電子提供制度が開始されたことから、当社は、2024年6月開催の第112回定時株主総会より書面交付請求されていない株主様には、簡易な招集通知のみを送付しております。議決権を所有されている株主様で、株主総会資料の書面での受領をご希望される場合は、株主総会の基準日までに、口座を開設されている証券会社等または株主名簿管理人を通じて書面交付請求のお手続きをお願いします。

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。